

事業番号 2022 - 文科 - 新22 - 0030

令和4年度第2次補正予算行政事業レビューシート

(文部科学省)

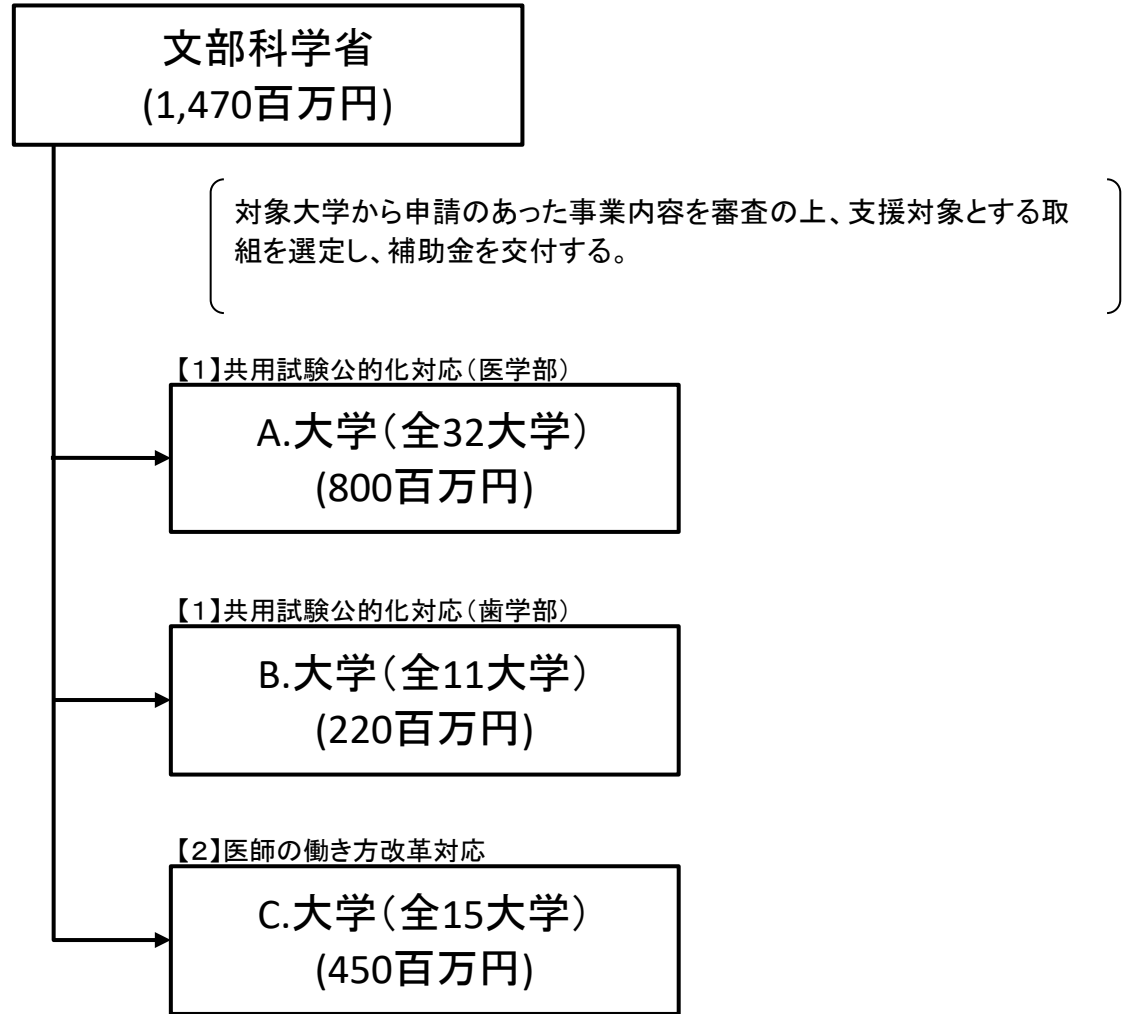
事業名	医学部等教育・働き方改革支援事業			担当部局	高等教育局		作成責任者		
事業開始年度	令和4年度	事業終了 (予定)年度	令和4年度	担当課室	医学教育課		医学教育課長 伊藤 史恵		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	新しい資本主義実行計画等『フォローアップ』(令和4年6月7日閣議決定)				
主要政策・施策	-			主要経費	文教及び科学振興				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医学部・歯学部における感染症対策と両立しながらの共用試験の確実な実施のために必要なシミュレーター等の教育設備整備や、大学病院における医師等の労働時間短縮や業務効率化に資するICT機器等の整備について緊急的な支援を行う。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>【1】共用試験公的化対応 医学生・歯学生の共用試験公的化に向けて、試験内容の拡充や試験実施の厳格化に対応する環境整備を支援し、公的化後の共用試験を感染対策も万全にした上で確実に実施する。</p> <p>【2】医師の働き方改革対応 労働基準法等に基づく医師の時間外・休日労働時間の上限規制適用に向けて、各大学病院が確実に必要な特定労務管理対象機関の指定を受けられるよう、ICT機器等による医師等の労働時間短縮や業務効率化に向けた環境整備を支援する。</p> <p>【補助率: 定額補助】</p>								
実施方法	補助								
予算額・ 執行額 (単位: 百万円)	予算 の 状 況	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	/		
		補正予算	-	-	-	1,470			
		令和4年度 第2次補正予算	-	-	-	1,470			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	0	0	0	1,470			
	執行額	-	-	-	-				
	執行率 (%)	-	-	-	-				
	当初予算+補正予算に対する 執行額の割合 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				
令和4年度第2次 補正予算内訳 (単位: 百万円)	歳出予算目	令和4年度 第2次補正予算	主な増減理由						
	大学改革推進等補助金	1,470							
	計	1,470							
活動内容 (アクティビティ)	【1】共用試験公的化対応 選定大学を対象に、医学生・歯学生の共用試験公的化に向けて、試験内容の拡充や試験実施の厳格化に対応する環境整備を支援								
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	公的化に伴う試験内容の拡充や試験実施の厳格化に対応する環境整備	本事業により設備・機器を整備した大学数(補助件数)	活動実績	件	-	-	-	-	-
			当初見込み	件	-	-	-	43	-
単位当たり コスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	執行額/事業参加大学数			単位当たり コスト	百万円	-	-	-	-
				計算式	執行額/事業参加大学数	-	-	-	-
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 年度	目標最終年度 5年度
	公的化後の共用試験の確実な実施	公的化後の共用試験実施 大学数	成果実績	件	-	-	-	-	-
			目標値	件	-	-	-	-	81
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	医学部等教育・働き方改革支援事業 事業計画書、取組状況調査等								

活動内容 (アクティビティ)		【2】医師の働き方改革対応 選定大学を対象に、労働基準法等に基づく医師の時間外・休日労働時間の上限規制適用に向けて、各大学病院が確実に必要な特定労務管理対象機関の指定を受けられるよう、ICT機器等による医師等の労働時間短縮や業務効率化に向けた環境整備を支援							
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	医師の業務改善の推進と勤務時間の短縮	本事業により設備・機器を整備した大学数(補助件数)	活動実績 当初見込み	件	-	-	-	15	-
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	執行額/事業参加大学数			単位当たりコスト	百万円	-	-	-	-
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 年度	目標最終年度 5年度
	令和6年4月の医師の時間外・休日労働時間の上限規制開始までに必要な対応を実施	令和6年4月の医師の時間外・休日労働時間の上限規制開始までに必要な特定労務管理対象機関の指定を受けた大学数	成果実績 目標値 達成度	件 件 %	- - -	- - -	- - -	- -	81
根拠として用いた統計・データ名 (出典)		医学部等教育・働き方改革支援事業 事業計画書、取組状況調査等							
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	4 個性が輝く高等教育の振興							
	施策	4-1 大学などにおける教育研究の質の向上	政策評価書 URL	https://www.mext.go.jp/content/20210922-mxt_kanseisk02-000017742-4_1.pdf					
			該当箇所	3頁					
	新経済・財政再生計画改革工程表	分野:	-	-					
		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-						
		該当箇所	-						
事業所管部局による点検・改善									
国費投入の必要性	項目				評価	評価に関する説明			
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。				○	本事業は、新しい資本主義実行計画等『フォローアップ』においてその必要性が明記されるなど、社会のニーズを的確に反映している事業である。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。				○	本事業は、新しい資本主義実行計画等『フォローアップ』に基づいて国が推進することを計画づけられているものであり、地方自治体、民間等にゆだねることができない事業である。			
事業の効率性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。				○	本事業は、新しい資本主義実行計画等『フォローアップ』においてその必要性が明記されるなど、政策の優先度が高い事業である。			
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。				○	支出先の選定に当たっては、公募を実施し、第三者委員会で選定することにより、その妥当性や競争性を確保する。			
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。				無				
	競争性のない随意契約となったものはないか。				無				
	受益者との負担関係は妥当であるか。				○	本事業は、国が主体となって実施すべき事業であるため、国が負担することが妥当である。			
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。				○	費目・使途の精査を行った上で交付決定を行い、単位当たりコスト等の水準の妥当性を確保する。			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。				○	経費の執行については、事業年度ごとに実績報告書等において、支出先・使途の把握、経費の使用状況等の確認に努める。			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				○	交付決定時及び額の確定手続きにおいて、費目・使途の内容を厳正に精査し、支出の合理性・必要性について適切にチェックする。			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)				-	-			
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)				-	-			
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。				○	補助金の交付に当たっては、事業経費の費目・使途の内容について厳正に確認を行うなど、効果的、効率的な執行の観点からコスト削減に努める。				
成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。				○	事業年度ごとに実績報告書等において、成果実績が成果目標に見合ったものとなっているか確認する。				

事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。				○	支出先の選定に当たっては、公募を実施し、最も効果的・効率的に実施できる者を選定する。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。				○	事業の効率的・効果的な実施に努め、成果目標に見合った実績を創出する。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。				○	事業成果を普及させるための取組(情報発信等)を実施することにより、成果事例の活用促進を図る。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)				-	-
	事業番号		事業名			
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成23年度						
平成24年度						
平成25年度						
平成26年度						
平成27年度						
平成28年度						
平成29年度						
平成30年度						
令和元年度						
令和2年度						
令和3年度						

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
-	-	-	-	-	-
計		0	計		0
C.			D.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
-	-	-	-	-	0
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	-	-	-	-		-	-	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	-	-	-	-	-		-	-	